

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和4年3月12日

事業所名 児童発達支援あろはkids志真志

0	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	5	4	成長に応じてグループ分けをしている	お昼寝スペースの確保に努める
	2	5	4		休憩を分けてとっているが、1時間継続した休憩が取れるように改善する
	3	7	2	1日の流れを視覚的絵カードで確認している	クールダウンできる環境を確保していきたい
	4	9		コロナ感染防止の徹底、換気、玩具や使用済みの物等アルコール消毒行っている	
業務改善	5	9		朝礼・終礼・SNSで情報共有をしている	
	6	7	2		開所して初めての実施
	7	8	1		開所して初めての実施
	8	9		1日の様子を、日々ケアマネジャーなど報告	
	9	4	5	社内研修動画を中心に実施	
適	10	9			
	11	9			
	12	9			
	13	9		毎日、計画書に目を通し支援を行っている	
	14	9		職員全員参加の会議で決定している	

0	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
切な支援の提供	15			季節の課題を取り入れ固定化しないようにしている	
	16				
	17			毎朝、朝礼を行っている	
	18		1	朝礼、終礼の実施の他SNS等を活用し児童の個別記録を記入している	一部のパートスタッフは朝礼、終礼に参加できないため、翌日に申し送りやSNSでの情報共有をさらに徹底していく
	19			計画書に沿って、経過録に記入している	
	20				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21			管理者が参加している	
	22				
	23		9		・該当児童なし ・該当児童が利用の際は、連携支援を行っていく
	24		9		・該当児童なし ・該当児童が利用の際は、連携体制を整えていく
	25			保育園・幼稚園との連携を取っている	
	26				開所初の進学のため小学校との会議参加調整中
	27				施設同士の連携、助言を受けている
	28			9	コロナ禍のため実施していない
	29		1	8	コロナ禍のため管理者のみの参加に制限されるが他職員へ情報共有を行っている
	30			9	

0	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	31	8	1	事業所で取り組んでいる支援を自宅でも同様に取り組んで頂く事で家庭支援プログラムを行っている	
	32	9			
	33	9			
	34	9			送迎時の対面の他、電話、メールでも日々受け付けており支援を行っている
	35	7	2		月1回の「保育参観」を設けているが、コロナ禍のため保護者同士の連携は実施できない
	36	9			
	37	9		毎月事業所での様子をお便りにしたりSNSで活動の様子など発信している	
	38	9		個人情報には常に鍵付き書庫で管理	
	39	9			
	40		9		コロナ禍のため実施していない
非常時等の対応	41		9		マニュアルを作成し、次年度より実施する
	42		9		次年度より、実施する
	43	9		すぐに状況確認できるように掲示している	
	44	9			該当児童なし
	45	9		他店舗の事例等も事業所内で共有している	
	46	9		受研した職員が事業所全職員へ研修を行っている。	

0	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	9			該当児童なし

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。